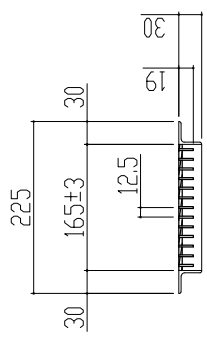
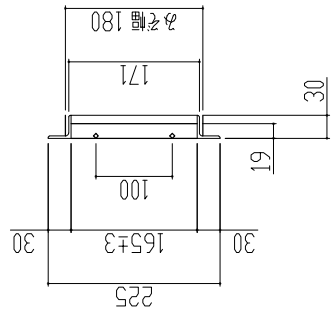
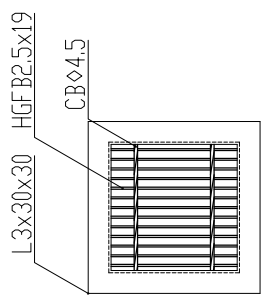


← 車輛進行方向(横断) →



重量 1.8 kg

表面処理 本体は溶融重鉛メッキ仕上げ
(JIS H8641)

訂正年月日 標準製作図面 訂正年月日 訂正年月日 訂正年月日	訂正番号	訂正年月日	訂正事項	訂正者	承認印	承認印	承認印	検印	製図	図面名称	株式会社 マキテック MK駐輪事業部
	検印	検印	検印	検印	検印	検印	検印	検印	検印	四面ソバ付き(ハイテン) グレーチング 溝幅180用 細目 ノンスリップ 歩道用	図番
	検印	検印	検印	検印	検印	検印	検印	検印	検印	LNLHF19-165/165	MGK-L-546
	検印	検印	検印	検印	検印	検印	検印	検印	検印	注冊材SS500	材質 数量 縮尺

グレーチング強度計算書



仕 様	品名	LNLHF19-165/165
	製品寸法	165x165x19
	主部材	FB - 2.5 × 19

2 設 計 条 件	支点間距離	L= 180	許容たわみ量	$\delta b = L/500 = 0.36$
	主部材ピッチ	O= 12.5 mm	ヤング係数	E = 205800 N/mm ²
	断面二次モーメント	I= 0.1428 cm ⁴ = 1428 mm ⁴		

3 強 度 計 算	1. ベアリングバー1本当たりの単位荷重: ω (N/mm)を求める。 $\omega = \text{設計強度} \times \text{ピッチ} \quad \text{より}$ $\omega = 0.005 \times 12.5$ $\omega = 0.06 \text{ (N/mm)}$			
	2. ベアリングバーの最大たわみ: δ (mm)を求める。 $\delta = 5 \times \omega \times L^4 / 384 \times E \times I \quad \text{より}$ $\delta = 5 \times 0.0625 \times 1049760000 / 384 \times 205800 \times 1428$ $\delta = \underline{\underline{0.003 \text{ (N}\cdot\text{mm)}}} \leq 0.36 \quad \text{(許容たわみ量)}$			

4 総 括	上記の計算式により、1項目の仕様で、 2項目の設計条件に対し十分な強度を保持致します。
-------------	--